



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 タビオ 株式会社

コード番号 2668 URL <http://www.tabio.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越智 勝寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 谷川 繁

TEL 06-6632-1200

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	11,521	4.4	379	△0.8	410	2.5	204	22.2
25年2月期第3四半期	11,040	△0.5	382	△11.2	400	△10.6	167	28.5

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 229百万円 (44.7%) 25年2月期第3四半期 158百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	30.01	—
25年2月期第3四半期	24.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	8,300	5,279	63.6
25年2月期	8,105	5,254	64.8

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 5,279百万円 25年2月期 5,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,708	9.5	761	13.2	776	9.9	402	14.1	59.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	6,813,880 株	25年2月期	6,813,880 株
26年2月期3Q	1,779 株	25年2月期	1,779 株
26年2月期3Q	6,812,101 株	25年2月期3Q	6,812,101 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年11月30日)における国内経済につきましては、政府の経済対策を背景とした円高是正による輸出環境の改善や株価の上昇に伴い、企業収益や個人消費に改善傾向が見られており、景気回復への足取りが強まってきております。一方で、円安による輸入品の値上げや海外経済の下振れによる影響が懸念されるなど、国内景気の下押しリスクが依然として存在しております。

国内衣料品販売につきましては、春夏物商戦から秋物商戦にかけて、気温の変動や天候状況によって月次ベースで販売動向が大きく左右されることとなりましたが、その傾向はますます強まってきております。従来に見られたようなシーズン商品の先物買いの需要が薄れ、実需での購買傾向が強まってくる中で、シーズン商品と季節感とのズレに対して柔軟に提案できる専門店であることの重要性が増してきております。

このような状況の中で当グループは、店頭から生産現場までを結んだ情報システム網を活用し、製造・販売を一体化した自己完結型の国内生産体制の強みを生かしながら、多様に変化する顧客ニーズに、機敏かつ柔軟に対応できるように尽力して参りました。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、4月～5月初旬にかけての気温の冷え込みや10月の記録的な残暑や台風の発生など、気温や天候による影響を強く受けた月の売上高は低調な動きとなりました。一方、暖かい陽気に包まれた3月や夏らしい暑さが続いた8月、暑い夏から一転して過ごしやすいく気候となった9月においては、季節商品に対するニーズが高まり、カバーソックスやショート丈靴下、薄手のタイツやパンストなど、季節感と商品がマッチした月の売上高は堅調に推移しました。

当グループの主力部門である「靴下屋関連部門」では、本部組織の刷新を行って幹部の若返りを図ると共に、店頭重視の運営方法に改め、お客様のニーズに素直にお応えできる仕組み作りに尽力致しました。また、未開拓エリアへの出店を強化し、潜在的なおお客様のニーズの掘り起こしを行うと共に、好立地への出店及び店舗刷新のための移転・リニューアルを進めて参りました。

「ショセツ関連部門」における「ショセツ事業」では、ハイセンスな商業施設への新規出店や集客の期待できる催し物コーナーにおいて、本格的な催事売場を展開していくことにより、『タビオ』ブランドの浸透と強化を図って参りました。また、「紳士靴下事業」では、大都市へのモデル店舗の出店を行い、今後の販路拡大に向けた布石を打つと共に、シーズン毎のニーズやトレンドをタイムリーに取り込んだ商品企画に尽力して参りました。

海外展開におきましては、タビオ・ヨーロッパの経営改革を積極的に推し進め、収益改善を図っていくと共に、タビオ・フランスでは、安定した収益基盤の構築と販売力強化に取り組んで参りました。また、香港においては、当期より現地企業の店舗にて当社商品の販売を開始しており、今後の販売拡大に向けた取り組みに着手して参りました。

出退店状況におきましては、フランチャイズチェーン店7店舗、直営店20店舗の新規出店と、フランチャイズチェーン店4店舗、直営店8店舗の退店により、当第3四半期連結累計期間末における店舗数は、フランチャイズチェーン店126店舗、直営店174店舗(海外子会社の6店舗を含む)、合計300店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,521百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は379百万円(前年同期比0.8%減)、経常利益は410百万円(前年同期比2.5%増)、四半期純利益は

204百万円(前年同期比22.2%増)となりました。

なお、当グループの売上高は、取扱い商品が防寒という機能を持つ靴下のため、上半期(3月～8月)に比べ下半期(9月～2月)に販売される割合が大きくなっております。従いまして連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高の間には著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が964百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金で835百万円、商品で274百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて195百万円増加し、8,300百万円となりました。

負債については、未払法人税等で133百万円、賞与引当金で93百万円減少しましたが、買掛金で355百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて169百万円増加し、3,021百万円となりました。

純資産については、前連結会計年度末と比べて25百万円増加し、5,279百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.8%から63.6%に減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期における通期の業績予想については、平成25年4月10日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,219,242	1,254,671
受取手形及び売掛金	727,665	1,563,623
商品	608,927	883,812
貯蔵品	553	505
その他	204,275	159,976
貸倒引当金	△11,132	△20,377
流動資産合計	3,749,532	3,842,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,051,831	1,159,796
土地	1,182,014	1,182,014
その他(純額)	290,622	356,188
有形固定資産合計	2,524,469	2,697,999
無形固定資産	680,880	547,068
投資その他の資産		
差入保証金	1,082,243	1,160,467
その他	69,947	54,817
貸倒引当金	△1,482	△1,580
投資その他の資産合計	1,150,708	1,213,704
固定資産合計	4,356,057	4,458,772
資産合計	8,105,590	8,300,984
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,328,279	1,683,619
短期借入金	166,620	119,952
未払法人税等	196,203	62,826
賞与引当金	121,094	27,780
その他	523,880	737,467
流動負債合計	2,336,078	2,631,644
固定負債		
長期借入金	155,178	66,880
退職給付引当金	112,107	60,732
資産除去債務	113,025	129,754
その他	134,953	132,309
固定負債合計	515,265	389,676
負債合計	2,851,343	3,021,321

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,789	414,789
資本剰余金	92,424	92,424
利益剰余金	4,800,755	4,800,856
自己株式	△952	△952
株主資本合計	5,307,016	5,307,117
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△52,769	△27,454
その他の包括利益累計額合計	△52,769	△27,454
純資産合計	5,254,247	5,279,663
負債純資産合計	8,105,590	8,300,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	11,040,008	11,521,140
売上原価	4,942,442	5,121,380
売上総利益	6,097,565	6,399,760
販売費及び一般管理費	5,714,688	6,020,134
営業利益	382,877	379,625
営業外収益		
受取利息	2,249	785
仕入割引	8,252	7,716
固定資産賃貸料	3,004	3,004
為替差益	—	9,736
受取手数料	5,400	5,895
その他	7,896	10,605
営業外収益合計	26,803	37,744
営業外費用		
支払利息	7,558	4,545
固定資産賃貸費用	628	452
その他	882	1,777
営業外費用合計	9,069	6,774
経常利益	400,611	410,595
特別損失		
固定資産除却損	8,423	13,508
賃貸借契約解約損	39,776	1,096
減損損失	3,881	19,052
特別損失合計	52,080	33,657
税金等調整前四半期純利益	348,531	376,937
法人税、住民税及び事業税	98,530	105,915
法人税等調整額	82,662	66,558
法人税等合計	181,193	172,473
少数株主損益調整前四半期純利益	167,337	204,464
四半期純利益	167,337	204,464

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167,337	204,464
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△8,537	25,315
その他の包括利益合計	△8,537	25,315
四半期包括利益	158,800	229,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,800	229,779
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当グループは、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。